

救急外来におけるインフルエンザ診療の方針

救急外来では、原則としてインフルエンザ検査・抗インフルエンザ薬の処方を行っておりません。

(ただし、医師の判断により、高齢者の方や重症例では検査や薬の処方を行う場合もあります。)

インフルエンザの検査は、発熱後すぐには正確な判定ができません。

発熱後少なくとも 12～24 時間以上たっていないと、本当はインフルエンザの場合も陰性となってしまいます。

また、救急外来は重症の患者さんを優先しています。

夜間は様子を見て、できるだけ診療時間内に受診してください。

ご協力をよろしくお願いいたします。

2014 年 11 月

四国中央病院 病院長